_				<del>_</del>	76 争 未	: рт јш .	<u> </u>							
		2年度実施の事務 (23年度評価実施			ビス事業	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	·事業	□定型事業		<b>设的事業</b>				
		区分(会計名:		☑一般会詞	計	詩別会計	(	)		会計上 宿番号	7225			
		期 実 施 計 画番号/事業番号		5041	3		担当部	部課名	教育:	教育部生涯学習推進課				
		- "			<u> </u>		担当記	課長名	2	今口 博 日	招			
1 3	事務	事業の概要				-								
施	策名			スポーツ・し	レクリエーショ	シ活動の推	ŧ進							
第 3	期	実施計画の事業	<b>《</b> 名	各種大会	教室・レクリニ	エーション活	動事業(障	がい児(者)	スポーツ活	動推進事業	)			
財利	务会	計上の事業名		各種大会	種大会・教室・レクリエーション活動事業(障がい児(者)スポーツ活動推進事業)									
事業	<b>(の対</b>	対象【誰(何)を】		市民(障が	市民(障がいのある子供たち)									
事業	(の手	三段【どうする(させる	)ことで】	障がい児(* 成長・発達	障がい児(者)専門指導者(スポーツボランティア)、池田市手をつなぐ親の会が中心となり、 成長・発達・生活などでさまざまなニーズにある子どもたちが親子で感覚運動を楽しむ。									
事業の目的【どのような結果を得るか】				障がいのあ もに余暇時	5る子どもた <i>ち</i> 特間の利用を	5(就学前~ :促進し、社会	青年期)の 会参加の礎	機能回復とことする。	コミュニケー	ションの形成	えを図るとと			
実	施期	 引間		☑ 継 続	平	成 年度	~	〕時 限	平成	え 年度				
事業	<b>美内</b> 和	容の見直し		☑実施	(直近)	 平成2	21年度		□未実	 施				
実	施根	 剥拠		□国⋅府	の制度		可制度 + 市	独自の制度		市独自の制度	Ę			
	根	- 見拠となる法令の条項	までを記入						 条(スポーツ	 行事の実施	及び奨励)			
2	根拠となる法令の条項までを記入 スポーツ振興法第2章(スポーツ振興のための措置) 第7条(スポーツ行事の実施及び奨励) 2 事業コスト・指標値の推移													
	Ť	区分	20 3	年度		年度				23 年度				
	L_		(決	(算)	(決:		(決	:算)	(予	,	H22/H21			
		事業費(千円)	2 20 1	1,443	2 20 1	210	0.45	100	2 22 1	100	47.6%			
	ᄉ	件費(人·千円)	0.28人		0.28人	2,288	0.45人	2,929	0.23人	1,860	128.0%			
事業	١,	正職員	0.28人	2,344	0.28人	2,288	0.34人	2,720	0.23人	1,860	118.9%			
耒		再任用職員	<u> </u>	0		0		0		0	-			
ス	ij١	非常勤職員	<u> </u>	0	ļ!	0	0.14	0		0	-			
十等	+	アルバイト z 出 合 計 A	<u> </u>	3,787	<del> </del>	2,498	0.11人	209 3,029		1,960	- 121.3%			
ᄁ	×	国·府支出金	<del></del>	3,101	<del> </del>	۷,۲۵۰		3,023		1,500	121.3/0			
	財	受益者負担 <b>B</b>	<del>                                     </del>								<del>                                     </del>			
	源	その他財源	<del>                                     </del>								<del> </del>			
		一般財源 C		3,787		2,498		3,029		1,960	121.3%			
$\vdash$	—						- 2 左 <del>左</del>							
		区分	内		容	単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	目標値			
指	$\vdash$	成果指標 (1)	4	参加申込人数	ж <i></i>	人	(実績) 671	(実績) 90	(実績)	(予定)	( H22) 90			
標値		成果指標 (1) 成果指標 (2)	=	<b>多川中心八</b> 家	žΧ	_ ^	ווס	90	09		90			
旭		活動指標 (1)	参		、数	人	6,082	2,016	1,780		1,800			
	D	活動指標 (2)		<u> </u>			0,002	2,010	1,700		1,000			
_	<u></u>	, ,	<del></del>	- 44 -	15,	22 /2	- 2 左 <del>-</del> 左	2. 左座			.::::::::::::::::::::::::::::::::::::::			
	分	析項目			式 ### <b>.</b>	単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21			
		あ た り コ ス ト 者 負 担 率		オ源C÷活動: ラ田P・古り		円	623	1,239	1,702		137.4%			
				負担 <b>B</b> ÷支に		%					-			
		指標の達成状況		T —				っぱ 小物気	ニナロウナバーノフェ	· > フルキナギ	ユムトレナヤ			
		標に向かって順調に推	-		内容・手法を改		選択の 理 由	り、機能回復	とスポーツを染	る子供たちを <sup>終しきっかけとを</sup>	なっている。			
	□ B 目標に向かって順調に推移していない □ 2 現在の事業内容 □ C 判断できない □ 3 事務事業を廃止					継続	選 田  (担当課)			よりスポーツに しても必要で				
				□ 3 <del>3*</del> 175	尹未で庶止		(3===,,	光连伯畝でき	り物の症状に	して必安し	<i>の</i> る。			
4	_(/)_	1年間の動き	ケレルベブ!	亦わったこと		Г	重3	業の対象者や	4回六老の[	= <del>   </del>				
マビ	₹ Ø	事業内容等、前9 ばにより、障がい児ス					<b>尹</b> ョ	をいめる	ら文画日の	又心				
なっ	た。約	似により、障かいだん 経費は、専門指導者 は難しく、保護者によ	うへの謝金か	が主で、これり				こったが、参加 て、教室運営			<b>毛品相当額</b>			
		ニーズ・制度・社会情					これらを	を踏まえた懸	案事項、問	題点等				
		こスポーツ基本法が を図っていけるようタ				生涯スポー	·ツの推進に	おいて、障が	がい者スポ-	-ツ施策の村	<del></del> <b>贪</b> 討。			

				<b>*</b>	767 争 未		<del>/                                    </del>							
	22	2年度実施の事務 (23年度評価実施			ビス事業	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	事業	□定型事業		資的事業				
		区分(会計名		☑ 一般会	計 □特	持別会計	(	)		会計上 宿番号	7235			
		期 実 施 計 画 5号/事業番号		5041	4		担当部	部課名	教育部生涯学習推進課					
					•		担当	課長名	名	3 口 博 日	诏			
1 3	事務	事業の概要												
	策名			スポーツ・し	<b>ノクリエーシ</b> :	ョン活動の推	進							
第3	期	実施計画の事業	<b>Ě</b> 名	地域スポー	・ツ振興事業									
財利	务会	計上の事業名		地域スポー	-ツ振興事業									
事業	の対	対象【誰(何)を】		市民(小学	校区住民)									
事業	の手	≦段【どうする(させる	)ことで]	各小学校ごとに、体育指導委員・学校開放運営委員会やスポーツ振興会が中心となり、 地域住民のニーズにあったスポーツ活動を実施している。										
事業	<b>の</b> 目	目的【どのような結果:	を得るか】		Dスポーツ・l とコミュニティ			舌発にすると	ともに、この	活動を通し	て住民の			
実	施期	目間		☑ 継 続	昭	和 55年度	~	時 限	平成	年度~平成	1 年度			
事美	<b>美内</b> 和	容の見直し		□実施	(直近)	平成	年度		☑未実	 施				
実	施根	 艮拠		☑国·府	の制度	■国・府	の制度 + 市	独自の制度	ī	・				
	2				☑ 国·府の制度 □ □ 国·府の制度 + 市独自の制度 □ 市独自の制度 スポーツ振興法第2章(スポーツ振興のための措置) 第7条(スポーツ行事の実施及び奨励)									
2	事業	コスト・指標値の割	<b>進移</b>	I		-								
		区分		年度		年度		年度	23 5	年度	H22/H21			
			(決	算)	(決	•	(決	:算)	(予算)		,			
		事業費(千円)	0.441	910	0.441	440	0.40.1	330	0.40.1	330	75.0%			
_	_	件 費 (人·千円) 正職員	0.14人		0.14人		0.18人	1,448	0.12人	980	122.6%			
事業	ф	再任用職員	0.14人	1,210 0	0.14人	1,181 0	0.18人	1,448	0.12人	980	122.6%			
コ		非常勤職員		0		0		0		0	_			
スト		アルバイト		0		0		0		0	-			
等	支	出合計A		2,120		1,621		1,778		1,310	109.7%			
	国·府支出金										-			
	///	受益者負担 B									-			
	源	その他財源		0.400		1,621 1,778			- 400 70					
		一般財源 C		2,120		1,021				1,310	109.7%			
		区分	内		容	単位	20 年度 (実績)	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (予定)	目標値 ( H22)			
指標		成果指標 (1)	教育多	<b>委員会主催</b>	事業数	件	28	19	15		11			
値		成果指標 (2)												
	D	活動指標 (1) 活動指標 (2)	教育委員会	会主催事業	数参加人数	人	1,055	829	565		440			
	分	析項目	1	計算		単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21			
		あたりコスト		11	-	円	2,009	1,955	3,147	25 年度	161.0%			
	-	者負担率		通担 <b>B</b> ÷ 支に		%	2,000	1,000	0,111		-			
3 )	戊果	指標の達成状況	(目標に対	する22年月	医の実績)			<u>'</u>						
<b>4</b>	A 目	標に向かって順調に推	移している	□ 1 事業	内容·手法をi	改善	選択の	地域住民を	対象に、住	民ニーズに	応じたス			
□ B 目標に向かって順調に推移していない □ 2 現在の事業内容						継続	理 由	ポーツ活動	]を展開し、個	建康体力づ	くりと併せて			
	2 判	断できない		□ 3 事務	事業を廃止		(担当課)	地域コミュニ	ニティの負成	が図られる。	)			
4	[の]	1年間の動き				7								
		事業内容等、前年	年と比べて変	変わったこと			事	業の対象者や	や受益者の	<b>文応</b>				
報償	金の	)減額 4万円→3万	円。			報償金が洞	域額になった	:が、各校区	とも最低1大	会開催され	ている。			
	=	ーズ・制度・社会情	勢·近隣自	治体などの	变化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等								
特	にな	b				総合型地域	或スポーツク	ラブの検討。						

					767 争 未		シート							
		2年度実施の事務 (23年度評価実施		<u></u>	ビス事業	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	事業	□定型事業		设的事業				
		区分(会計名	,	☑一般会計	計	寺別会計	(	)		会計上 宿番号	7260			
		期 実 施 計 画 5号/事業番号		5041	5		担当部	惟進課						
				<u> </u>	担当課長名					今口 博田	诏			
1 4	事務	事業の概要												
施負	策名	, 1		スポーツ・し	レクリエーショ	ョン活動の推	<u></u> 韭進							
第 3	期	実施計画の事業	<b></b> 名	卓球のまち	三球のまちづくり事業									
財系	务会	計上の事業名		卓球のまちづくり事業										
事業	の対	対象【誰(何)を】		市民·卓球愛好家										
		三段【どうする(させる	)ことで】	卓球のまち	卓球のまち池田推進委員会を設立し、その中で実行委員会が中心となり、卓球関係団体等の協力を得て各種事業を実施している。									
事業	の目	的【どのような結果	を得るか】	卓球を通じ		いら高齢者ま		だれでも楽し		ポーツの1つ	つとして			
実力	施斯	 ] 間		✓継続		成 13年度	~ [	時 限	平成	年度~平成	た 年度			
事美	<b>美内</b> 羽	<b>容の見直</b> し		□実施	(直近)	平成	年度		☑未実	 施				
実力	施根	· 3 执					可制度 + 市	 独自の制度		市独自の制度	Ē			
<u> </u>		、☆ 関拠となる法令の条項	 までを記入								-			
根拠となる法令の条項までを記入 スポーツ振興法第2章(スポーツ振興のための措置) 第7条(スポーツ行事の実施及び奨励 2 事業コスト・指標値の推移									,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
	F JA			年度	21 :	年度	22	年度	23 5	年度				
	ĺ	区分		·算)		:算)		·算)	(予	H22/H21				
	事	事業費(千円)		1,675	<u> </u>	1,174		1,200		1,200	102.2%			
	人	件 費 (人·千円)	0.24人	2,016	0.24人	1,968	0.43人	2,793	0.23人	1,820	141.9%			
事		正職員	0.24人	2,016	0.24人	1,968	0.32人	2,584	0.23人	1,820	131.3%			
業		再任用職員		0		0		0		0	-			
コス	訳	非常勤職員		0		0		0		0	-			
<b> </b>		アルバイト		0		0	0.11人			0	-			
等	支	出合計 <b>A</b>	<u> </u>	3,691	<u> </u>	3,142		3,993		3,020	127.1%			
		国·府支出金									-			
	///	受益者負担 B	<u> </u>								-			
	源	その他財源			ļ	- 440				3,020	-			
		一般財源 C	<u> </u>	3,691	<u> </u>	3,142 3,993			127.1%					
		= ^			7	224 /2-	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	目標値			
ا	ĺ	区分	内		容	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	( H22)			
指標	abla	成果指標 (1)	卓	草球イベント	数	回	5	5	4		4			
値		成果指標 (2)												
	D	活動指標 (1)		参加人数		人	744	501	482		700			
		活動指標 (2)												
	分	析項目		計算元		単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21			
		あたりコスト		<u>□                                    </u>	•	円	4,961	6.271	8,284	20 418	132.1%			
		者負担率		別版 <b>O</b> ÷ 内勤		<u>"</u>	4,501	0,211	0,204		102.1/0			
		指標の達成状況				,,								
		標に向かって順調に推			内容・手法を	—————————————————————————————————————	\B+0	ちばのまた	・ベノハの知し	トから辛羊も	- フナのでも			
			-				選択の 理 由			点から意義あ ]リロで内容				
	□ B 目標に向かって順調に推移していない   □ 2 現在の事業内容   □ 3 事務事業を廃止					. REE NOT	(担当課)		きしんでもらっ さ		CIVES -			
$\blacksquare$		1年間の動き			7× 0,552									
己	_	事業内容等、前年	年と比べてタ	変わったこと		T	事	業の対象者も	か受益者の	5 広				
	<u>-</u>						ブを対象に誰	講習会を開催	崖したことに。	より、生徒に	は喜んでも			
		も継続して各中学校! ジュニアのレベルア			卓球講省会	らい、先生	方には指導	方法が参考	になったと間	聞いている。				
C 1/15	IE C,	/ 1 - / 0 / 1 / 1 / 1	// CE	-0		・卓球教室	では、 真剣ハ ĵ声が 多かっ	な心構えです	<b>受講され、ア</b>	ンケート調査	<b>≦において</b>			
$\vdash$		ニーズ・制度・社会情	墊∙沂隣自	治体などの	齊化	継続で主と		った。 を踏まえた懸	家事項、問	題占等				
<u> </u>				/H rT'-0 C V- 2	X IU	ジューアの					 兄して貞球			
■ 11章1、7 °1 1、						ジュニアの育成と普段からスポーツをしていない人たちを促して卓球 人口の普及に努める。								

				7	勿 尹 不								
		年度実施の事務 (23年度評価実施		<u>√</u> サ−।	ビス事業	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	事業	定型事業		資的事業			
		区分(会計名	-	☑一般会	計	持別会計	(	)		会計上 宿番号	7261		
第分	3 類 番	期 実 施 計 画	画 で の / 枝番号	5041	6		担当部	部課名	教育部生涯学習推進課				
				担当課長名					名	谷口 博昭			
1 3	事務	事業の概要											
施:	策名	í		スポーツ・レ	/クリエーシ:	ョン活動の推	進						
第3	期	実施計画の事業	<b>Ě</b> 名	池田猪名川	マラソン大	会開催事業							
財系	务会	計上の事業名		池田猪名川	マラソン大	会開催事業							
事業	の対	<b>対象【誰(何)を】</b>		小学生以上	の申込者								
事業	の手	段【どうする(させる	)ことで]	池田市体育	育連盟が中心	いに、他のス	ポーツ関係	団体と実行	委員会を組	- 織し当日の:	大会運営を		
事業	の目	的【どのような結果	を得るか】					誰もが完走 して実施する		目的に、幅	広い地域		
実	施斯	] 間		☑継 続	昭	和 29年度	~	時限	平成	年度~平成	t 年度		
事業	<b>美内</b> 羽	<del></del> 字の見直し		☑実施	(直近)	平成	10年度		□未実	 施			
	施根			□国⋅府			の制度+市	中白の制度		 市独自の制度			
	_	く」と となる法令の条項	までを記入								-		
<u> </u>		コスト・指標値の割		7/1/ 71/10	六仏和上午	אונכ יוניא.	<del>5-(</del> 0)/(20)	月旦	V (NW )		,/X O <del>X</del> (1313 )		
	尹未			年度	21.1	年度	22.1	年度	23.1	年度			
		区分	(決		(決		(決		(予	H22/H21			
	事	事業費(千円)	(	300	(	120	(	120	( )	120	40.0%		
	人	件 費 (人·千円)	0.24人	2,016	0.24人	1,968	0.43人	2,793	0.27人	2,132	86.8%		
事		正職員	0.24人	2,016	0.24人	1,968	0.32人	2,584	0.27人	2,132	86.8%		
業		再任用職員		0		0		0		0	-		
コス	訳	非常勤職員		0		0		0		0	-		
		アルバイト		0		0	0.11人	209		0	-		
等	支	出合計A		2,316		2,088		2,913		2,252	83.3%		
	国·府支出金       財       受益者負担       B										-		
										-			
	源	その他財源					0.040				-		
		一般財源 C		2,316		2,088		2,913		2,252	83.3%		
		区 分	内		容	単位	20 年度 (実績)	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (予定)	目標値 ( H22)		
指		成果指標 (1)		競技種目数	Į	種別	25	25	25	(,,~)	25		
標値		成果指標 (2)			-	12733							
	_	活動指標 (1)		参加者人数	ζ	人	1,300	1,420	1,429		1,000		
	D	活動指標 (2)											
	分	析項目	į	計算元	t	単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21		
		あたりコスト		ɪɪ <del>郑</del> ≟ İ源 <b>C</b> ÷活動		円	1.782	1,470	2,038	25 年度	138.6%		
		者負担率		通担 <b>B</b> ÷支に		%	1,702	1,470	2,030		130.0%		
		指標の達成状況				70							
<del>_</del>						功盖	、服+口 Φ						
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □													
		断できない	150 CVIAVI		の事業で廃止 事業を廃止	MET NO G	(担当課)	定着した。					
				+	子来でルエ								
4 この1年間の動き 事業内容等、前年と比べて変わったこと							事業	美の対象者や	o受益者の	又応			
者											り、いろいろ		
						な競技種目	(25種)を考	え、より多く					
_		ᅟᅳᄁᆞᄔᆘᇁᆞᅺᄼᅝ		公休 +> ビグラ	ホ/レ	走ってもらっている。							
マフ		ーズ・制度・社会情 限らす局齢者人口か				これらを踏まえた懸案事項、問題点等 マラソンは手軽にできる健康法であり、今後も継続していく事業と考える。							
高齢	者の:	参加希望者が増えるも	らのと考えられ	1る。また、池	田猪名川マ	マラソフは手 ただし、参加	-#エにじさる「   人数を考え	娃尿広 じめり ると充分なち	、っぽも継続 全管理と共	むしていい手ま に今後も増え	業と考える。 え続けると募		
フソン が#	ノも健	康増進のためと仲間	正を余しめ	と水の (参加	してくる市民	集人数と参	加人数の制	限など見直す	余地がある。		, = -23		

_				77 平 木	. рі јши ,							
	22年度実施の事務 (23年度評価実施		√ サー!	 ビス事業 	□ プロジェクト	事業 [	定型事業	 □ 投	資的事業			
	計区分(会計名	•	☑一般会詞	計 □特	持別会計	(	)		会計上 宿番号	7230		
第分	3 期 実 施 計 画 類 番 号 / 事 業 番 号 /	፴ で の / 枝番号	5042	1		担当部課名    教育部			部生涯学習推進課			
				担当課長名 谷口巾						诏		
	事務事業の概要											
施:	策名		スポーツ・レ	/クリエーショ	ョン活動の推	進						
第 3	期実施計画の事業	¥名	市民スポー	ツ振興事業								
財系	第会計上の事業名		市民スポー	ツ振興事業								
事業	∮の対象【誰(何)を】		一般市民									
事業	節手段【どうする(させる	)ことで]	市民スポーツ振興協議会を構成する社会体育関係団体の育成と自主活動の振興を図る。									
事業	(の目的 (どのような結果で	を得るか】		振興を通し <sup>*</sup> するためにき			の推進を図る	ると共に市民	の健康と「テ	<b>売気な池</b>		
実	施期間		☑ 継 続	平	成 17年度	~	時限	平成	年度~平成	<b>徒</b> 年度		
事業	業内容の見直し		□実 施	(直近)	平成2	1年度		☑ 未 実	施			
実	施 根 拠		✓国⋅府・	の制度	□国・府	の制度+市	虫自の制度	ī	<b>・</b> 独自の制度			
	根拠となる法令の条項	までを記入	スポーツ振	興法第2章(	スポーツ振	興のための	措置) 第79	条(スポーツ	行事の実施	 .及び奨励)		
根拠となる法令の条項までを記入 スポーツ振興法第2章(スポーツ振興のための措置) 第7条(スポーツ行事の実施及び奨励) 2 事業コスト・指標値の推移												
	1 211		年度	21 3	年度	22.1	年度	23 3				
	区分	算)			(決		 (予		H22/H21			
	事業費(千円)	2,540		1,800	(11.5	1,800	( )	1,800	70.9%			
	人 件 費 (人·千円)	0.24人		0.24人	1,968	0.43人	2,769	0.71人	5,680	104.6%		
事	正職員	0.24人	2,016	0.24人	1,968	0.32人	2,560	0.71人	5,680	104.6%		
事業	内再任用職員		0		0		0		0	-		
コス	訳 非常勤職員		0		0		0		0	-		
\   	アルバイト		0		0	0.11人	209		0	-		
等	支出合計 A		4,556		3,768		4,569		7,480	94.4%		
	国·府支出金									-		
	財 受益者負担 B									-		
	源 その他財源		1,700		1,800					105.9%		
	一般財源 C		2,856		1,968	4,569		7,480		91.5%		
					<u>.</u>	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	目標値		
	区分	内		容	単位							
指	成果指標 (1)		事業数		<b>+</b> ^~	(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	( H22)		
標	成果指標 (1) 成果指標 (2)		尹未奴		大会等	59	43	46		40		
値		<del>-</del>	参加延べ人数	ŧh	1	34.343	24.040	00.040		30,000		
	D 活動指標(1) 活動指標(2)	3	シ川州 へ入す	žΧ	人	34,343	34,812	36,340		30,000		
<u> </u>	/口至//]日1示 (2)											
	分析項目	į	計算元	t.	単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21		
	位 あ た り コ スト	一般財	オ源C÷活動	指標D	円	83	57	126		221.1%		
受	益者負担率	受益者負	負担 <b>B</b> ÷支に	出合計A	%					-		
3 )	成果指標の達成状況(	【目標に対	する22年度	ぎの実績)			•					
✓	A 目標に向かって順調に推っ	移している	□ 1 事業Ⅰ	内容・手法を	改善	選択の	市主催事業	€とは別に、·	各種団体と	協働による		
	B 目標に向かって順調に推っ	移していない	☑ 2 現在(	の事業内容を	継続	理由			り競技スポ	ーツの活性		
	C 判断できない		□ 3 事務	事業を廃止		(担当課)	化を図って	いる。				
4 3	4 この1年間の動き											
	事業内容等、前年	美の対象者や	や受益者の	反応								
「小学生ソフトボール」「小学生バスケットボール」が定着し振興に成												
なし						い子土ハ人	シットホーカ	V」がた有し:	水光に以			
		최근연구	<u> </u>	± 10 m	果を上げてきている。							
学坛	<u>ニーズ・制度・社会情</u> をから体育・運動部活の充				これらを踏まえた懸案事項、問題点等 大会によっては、参加者が減少したり、競技人口の高齢化が進んで							
	(から体育・運動部店の先 .て、一部の競技団体が写			#等女業に を支援して	選手層が遠	ては、参加1 軽くなりレベナ	ョルベンした	こり、脱投入 句が見られる	ロの同暦化	人口の増		
いる								気辺の拡大を				

				355 3. 514	H								
	22年度実施の事務 (23年度評価実施		√ サー t	ごス事業	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	·事業 [	□定型事業		设的事業				
会	計区分(会計名	を記入)	☑一般会詞	計	持別会計	(	)		会計上 宿番号	7205			
第分	. 3 期 実 施 計 画 類番号/事業番号	画 で の / 枝番号	5044	1		担当部	部課名	教育部生涯学習推進課					
			担当課長名					谷口博昭					
1 3	事務事業の概要			<u> </u>									
	策名			ポーツ・レクリエーション活動の推進									
	男期実施計画の事業	<b>Ě名</b>		学校体育施設開放事業									
	務会計上の事業名		学校体育施設開放事業										
事業	巻の対象【誰(何)を】		地域住民										
事業	美の手段【どうする(させる	)ことで]	学校教育上支障のない範囲で地域住民に開放する。管理指導員は当該学校職員・体育指導員・校区スポーツ関係者により選出し、開放時の管理をする。										
事業	美の目的【どのような結果を	を得るか】				民に開放する ニティづくりに	る。また、地 <sup>‡</sup> こ努める。	或スポーツ振	長興の拠点と	こし、スポー			
実	施期間		☑ 継 続		和 53年度	~	時 限	平成	年度~平成	え 年度			
事業	業内容の見直し		☑実施	(直近)	平成	14年度		□未実:	施				
実	施 根 拠		□国・府	 の制度		可制度 + 市	<u></u> 独自の制度	<b>√</b> ī	市独自の制度	E			
	根拠となる法令の条項	までを記入	スポーツ振	 興法第2章				 条(学校施i	 殳の利用)				
2 -	- 事業コスト・指標値の推	上移											
	区分	20 <sup>£</sup> (決	年度 算)	21 <sup>£</sup> (決	年度 算)	22 年度 (決算)		23 年度 (予算)		H22/H21			
	事業費(千円)	-	1,772		1,764		1,315		1,421	74.5%			
	人 件 費 (人·千円)	0.14人	1,176	0.14人	1,148	0.29人	1,649	0.16人	1,280	143.6%			
事	正職員	0.14人	1,176	0.14人	1,148	0.18人	1,440	0.16人	1,280	125.4%			
業コ	内 再任用職員 訳 非常勤職員		0		0		0		0	-			
ス	小 非吊動職員   アルバイト		0		0	0.11 Å	209		0	-			
ト	支出合計 <b>A</b>		2,948		2,912	0.11人	2,964		2,701	101.8%			
,,	国·府支出金		2,0.0				2,00		2,	-			
	財 受益者負担 B									-			
	源 その他財源		2,948			2,912 2,964				-			
	一般財源 C				2,912			2,701		101.8%			
				_		20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	目標値			
	区分	内		容	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	( H22)			
指標	成果指標 (1)	開放可能回	数(60回を1	00%とする)	%	95	95	95		95			
値	成果指標 (2)												
	D 活動指標 (1)	<u>Ş</u> i	正べ参加人数	汝	人	23,489	26,533	23,001		24,000			
	活動指標 (2)												
	分 析 項 目	È	計算	t	単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21			
	位 あ た り コ スト	10041110	İ源C÷活動	- 1.0. –	円	126	110	129		103.3%			
_	益 者 負 担 率		担 <b>B</b> ÷支に		%					-			
3 )	成果指標の達成状況の	(目標に対											
	A 目標に向かって順調に推	-	I =	内容・手法を		選択の		が身近で気軽					
□ B 目標に向かって順調に推移していない □ 2 現在の事業内容を □ C 判断できない □ 3 事務事業を廃止					継続	理 由 (担当課)	とかできるが  振興、市民	施設となって !の健康づく!					
	この1年間の動き			尹未で廃止		(3——#///	300000			3714.0 07 00			
4	<u></u>	1		重3	業の対象者も	の受益者のほ	5 応						
			昭和53年。		新施設開放事								
開放	開放可能回数の上限80回→60回。												
<u> </u>						定着していると考えられる。また、校区を越えた団体利用の要望があ る。							
22/ 10	ニーズ・制度・社会情		これらを踏まえた懸案事項、問題点等										
るの	を体育施設の利用について が現状であり、今後は総合 な位置づけも必要と思われ	型地域スポ	ーツクラブの	拠点となる	管理運営面	訂から学校側	側の類似事業	<b>きがあり、学</b> 村	交側との調素	整が必要。			

				7	7万字未		<u> </u>						
	22	2年度実施の事務 (23年度評価実施		□ サ- I	ビス事業	□ プロジェクト	事業	定型事業		设的事業			
		区分(会計名		☑ 一般会	計 □特	別会計	(	)	の短約	会計上 宿番号	7280		
		期 実 施 計 画 香号/事業番号		5044	2		担当部	部課名	池田市公共施設管理公社 総合スポーツセンター				
					<b>.</b>		担当	課長名	課長 妹 尾 秀 幸				
1 3	事務	事業の概要											
	策名			スポーツ・し	/クリエーシ:	ン活動の推	<u></u>						
第 3	期	実施計画の事業	 ≰名	総合スポー	・ツセンター・	管理運営事	 業						
財系	务会	計上の事業名		総合スポー	・ツセンター	<b>管理運営事</b>	業						
事業	の対	対象【誰(何)を】		一般市民									
事業	の手	三段【どうする(させる	)ことで]	スポーツ教	室の実施、	種目別トレー	ーニング事業	、貸館事業	、駐車場管	理事業、管理	浬事務		
事業	<b></b>	目的【どのような結果	を得るか】		スポーツセンターの適切な管理と効率的な運営に努め、スポーツ、レクリエーション活動を通じて スポーツの楽しさや市民の健康増進及び体力づくりを図り、市民スポーツの普及・振興に寄与す る。								
実	施期	間		☑ 継 続	平	成 年度	~	時 限	平成	年度~平成	年度 年度		
事業	<b>美内</b>	容の見直し		□実施	(直近)	平成	年度		☑未実	施			
実	施根	<b>型</b>		□国⋅府	の制度		の制度+市	独自の制度	i	市独自の制度			
L	相	見拠となる法令の条項	までを記入	スポーツ振	興法1条、池	田市総合	スポーツセン	ター条例1条	R、2条				
2	2 事業コスト・指標値の推移												
区 分 20				年度		丰度	22 年度			年度	H22/H21		
	_		·算) 22.447	(決		(決	算)	(予算)		02.0%			
		事業費(千円) 件費(人·千円)	0.18人	22,447 1,512	0.18人	62,698	0.04人	58,824 288	0.02人	60,979	93.8% 19.5%		
=		    正職員	0.18人		0.18人	1,476 1,476	0.04人	288	0.02人	128	19.5%		
事業	内	再任用職員	0.10人	1,512	0.10人	1,470	0.04	0	0.02人	0	-		
		非常勤職員		0		0		0		0	_		
スト		アルバイト		0		0		0		0	_		
等	支	出合計 A		23,959		64,174		59,112		61,107	92.1%		
		国·府支出金		·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·		·	-		
	財	受益者負担 B		16,093		16,442		19,999		18,074	121.6%		
	源	その他財源								-			
		一般財源 C		7,866		47,732		39,113		43,033	81.9%		
							20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	目標値		
		区分	内		容	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	( H22)		
指		成果指標 (1)	体育館	官利用者延々	ベ人数	人	96,123	86,425	97,225	(3,72)	96,000		
標値		成果指標 (2)	体	育館利用件	-数	件	4,220	4,140	4,775		4,000		
		活動指標 (1)	専用	利用者延べ	人数	人	71,944	65,033	71,223		7,000		
	D	活動指標 (2)	種目別トレ	ーニング参加	者延べ人数	人	18,123	15,689	18,429		18,000		
	分	析項目		計算元	:t	単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21		
		<u>- 1/1                                  </u>		<u>□                                    </u>		円	109	734	549	25 年度	74.8%		
		者負担率		到担 <b>B</b> ÷支b		%	67.2	25.6	33.8		132.0%		
		指標の達成状況				70	07.2	20.0	00.0		102.070		
		標に向かって順調に推			内容・手法を	<b>心</b> 盖	`88+□ <b>(</b> )	施設の管理	運営は平成	16年度から	指定管理者		
			-	I =			選択の 理 由	制度を導入	し、利用者の	)利便性を図	っている。ま		
	☑ B 目標に向かって順調に推移していない   ☑ 2 現在の事業内容で   □ C 判断できない □ 3 事務事業を廃止						(担当課)		きを優先しな に取り組んで	がら修繕費、 でいる。	工事及ひ		
4 この1年間の動き								IIIIAANIS (13	1- 1/1/11210				
		事業内容等、前	年と比べて変	変わったこと			事	業の対象者も	や受益者の	反応			
±±++	· / /+ z		しなも幅広だ	利田さわてい	7 th th rt	フポーツ数	安の無料は	・眩な通して	由しいれてん	ファサモナ	いたなぎで		
		膏)団体はもとより、個ノ 利用者数は、スポーツ				スホーツ教 あった。	・主い無科体	験を通して	中 いびのの(	いて 夕川石7	いり対話で		
	果指数の利用者数は、スポーツ大会の事業内容で大きく変動する。												
4W.	ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化 総合スポーツセンターの利用者は、各年度10万弱おり、ニー						これらを踏まえた懸案事項、問題点等						
ズを	デー	ーツセンターの利用 ·タから見ると体育施 ている。				指定管理者を導入し、経費節減を図っているが、施設の老朽化に対 する施設整備計画が必要不可欠である。							

				7	70 7 7		<u> </u>						
		2年度実施の事務 (23年度評価実施		<b>▽</b> サー	ビス事業	プロジェクト	事業	□定型事業	□投	设的事業			
会	計[	区分(会計名	を記入)	☑ 一般会	計 □特	持別会計	(	)		会計上 宿番号	7210		
第分	3 類 番	期 実 施 計 画	画 で の / 枝番号	5041	1		担当	部課名	教育部	81生涯学習	<b>推進課</b>		
				I	:	:	■ 担当課長名 谷口博				诏		
1 -	事務	事業の概要											
	策名			スポーツ・し	/クリエーシ:	シ活動の推	<u></u> 建進						
		· 実 施 計 画 の 事 第	 Ě 名			会等開催事							
<u> </u>		計上の事業名	<u> </u>			会開催事業							
		<u>ローンの手楽 ロー</u>     象【誰(何)を】		地域住民	_ / 1//	.公师庄子未	•						
		(11)		0 NI=20	学校区)で5	宝行禾昌스:	た 织 繰してま	56い、地域(	か宝佳にあっ	った事業内容	交を給討し		
事業	の手	段【どうする(させる	)ことで]	実施しても	6 <del>5</del> .								
事業	の目	的【どのような結果	を得るか】					:参加できる村 意識の向上と			高齢者まで		
実	施期	間		☑ 継 続	昭	和 38年度	~	一時限	平成	年度~平成	年度		
事業	<b>美内</b> 名	容の見直し		☑ 実 施	(直近)	平成	11年度		□未実	<u></u> 施			
実	施根	 { 视		□国⋅府		✓ 国 · 府	所制度 + 市	独自の制度	ī	 市独自の制度			
	_		までを記入										
2	根拠となる法令の条項までを記入 スポーツ振興法 第2章 スポーツの振興のための措置(体育の日の行事) 第5条 2 事業コスト・指標値の推移												
Ē	<del>, //</del>			年度	21 :	年度	22	年度	23 1	年度			
				<b>算</b> )		算)		:算)	(予	H22/H21			
	事業費(千円)			1,474	1,474		963		0		76.0%		
	人	件 費 (人·千円)	0.24人	2,016	0.24人	1,968	0.29人	1,657	0.23人	1,820	84.2%		
事業		正職員	0.24人	2,016	0.24人	1,968	0.18人	1,448	0.23人	1,820	73.6%		
業		再任用職員		0		0		0		0	-		
コス	訳	非常勤職員		0		0		0		0	-		
		アルバイト		0		0	0.11人			0	-		
等	支	出合計A		3,490		3,235		2,620		1,820	81.0%		
		国·府支出金									-		
	:	受益者負担 B									-		
	源	その他財源		2 400		2 225	3,235 2,620			4 000	- 04.0%		
		一般財源 C		3,490		3,235					81.0%		
		<u>ν</u> Λ	ф		<b>र्क</b> र	34 / <del>2-</del>	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	目標値		
		区分	内		容	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	( H22)		
指標		成果指標 (1)		大会数		会場	11	11	11		11		
値		成果指標 (2)	プロ	グラム配布	枚数	枚数	21,800	21,100	20,800				
	Ь	活動指標 (1)	3	正べ参加人	数	人	14,089	13,965	13,866		15,000		
		活動指標 (2)											
	分	析項目	į	計算	ŧ	単位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21		
		あたりコスト		<u>··                                   </u>	=	円	248	232	189		81.5%		
		者 負 担 率		担 <b>B</b> ÷支		%			100		-		
3 )	龙果	指標の達成状況	(目標に対	する22年月	まの実績)		I						
_		標に向かって順調に推			内容・手法を	改善	選択の	行政からの	1巫7 ぶかけけこ	応じて、地均	ボア宝行系		
					の事業内容を	継続	理由			民がスポー			
	│ B 目標に向かって順調に推移していない │						(担当課)	み、楽しめ	る機会を提信	共している。			
4													
		事業内容等、前年	年と比べて変	変わったこと			事	業の対象者や	や受益者の	反応			
		ピマニュアルに基づる 別知徹底を図った。 村			対し、安全	で重要な役割	割を担ってい	に親しめる場 ます。また、競 ペーツに親しも	競技性に とられ	われない種目	に人気があ		
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化 これらを踏まえた懸案事項、問題点等													
							・少子高齢化の影響でプログラムの工夫がむずかしい。 ・安全対策について周知徹底と保険加入の推進。						